

土佐派画帖に描かれた動植物名一覧

北地直子

『1鳥虫画帖』『2写生帖』『3動物写生図巻』のそれぞれについて、描かれた動植物の種名の同定を行い、次の表にまとめた。

表におけるNo.は、『鳥虫画帖』については、画帖形態でのページ数とそのページに貼り付けられた紙片の番号からなり、両者を―でつないでいる。紙片が重なって貼付されている場合は、下に貼られているものから順に番号を付け、台紙に直接描かれているものは0とした。重ならない場合は、画帖の上方、もしくは右側の紙片から順番に番号をつけた。『写生帖』『動物写生図巻』のNo.は、紙数を表している。

描かれた図を基に同定するにあたり、種の特徴を表す描写の不足の為に、種名の決定が困難だったものがある。種名の同定が不正確なものについては？を付記し、不可能だったものは「不明」として、目名・科名等分かる範囲を記載した。

また、種名の前の※は外国産であることを表し、雌雄の別の分かったものは♂♀の記号を種名の後に記した。

「写生」の項は、次の三つの区別を示している。◎は実物の写生であると推定したものの。○は実物の写生の可能性もあると判断したもの。空欄は模写、下絵等と推定したものである。

備考欄の【】内は画帖上の動植物名を、「」内には年記・日付、作者名、模写や写生を示す言葉を、図に添えられた墨書から抜き出したものである。■は不読の文字。

No.	目・科	種名	写生	備考
1	鳥虫画帖 ハト科	不明		
1	ワシタカ科	オオタカ	○	【大たか】の墨書あり
1	ワシタカ科	オオタカ		
2	ヒキガエル科	ヒキガエル	◎	62-1につながる
3	キジ科	キジ♂		
3	キジ科	キジ?		
3	ガンカモ科カモ類	不明		
4	キジ科	キジ♂	◎	キジ♂の尾羽
4	キジ科	キジ♂		
5	ガンカモ科ガン類	不明		
7	ハト科	キジバト 幼鳥?		
7	ハト科	不明		
7	ハト科	不明		
7	ハト科	不明		
8	ハト科	不明		
8	フクロウ科	不明		
8	フクロウ科	不明		
8	フクロウ科	コノハズク		
9	ガンカモ科	トモエガモ♂♀	◎	【あじかも】の墨書あり
10	ツル科	不明		
10	ガンカモ科ガン類	不明		
10	ガンカモ科ガン類	不明		
11	ツル科	タンチョウ		
12	ツル科	タンチョウ		
13	カラス科	カササギ		
13	カラス科	カササギ		
13	カラス科	ニワトリ		
14	キジ科	不明		
14	キジ科	不明		
14	カラス科?	※サンジャク?		
14	ガンカモ科	オンドリ♂♀	◎	
15	サギ科	アオサギ	◎	【青鷺の羽】と墨書あり

24 1 4	セミ科	ニイニイゼミ	◎	【せみ】「生本をうつす也」の墨書あり
24 1 4	ヤンマ科	ギンヤンマ	◎	【千鳥】の墨書あり
24 1 3	チドリ科	不明 幼鳥?	○	「生本をうつす也」の墨書あり
24 1 2	カマキリ科	チョウセンカマキリ	○	【千鳥】の墨書あり
24 1 1	コオロギ科	ツツレサセコオロギ♀	◎	「いき本のうつす也」の墨書あり
24 1 1	コオロギ科	エンマコオロギ♀	◎	「いき本のうつす也」の墨書あり
24 1 1	アゲハチョウ科	ナミアゲハ	◎	「いき本のうつす也」の墨書あり
23 1 5	アユ科	アユ	◎	「いき本のうつす也」の墨書あり
23 1 4	カルマエビ科?	不明	◎	「いき本のうつす也」の墨書あり
23 1 4	シヤクガ科	ナミガタシロナミシヤク	◎	「いき本のうつす也」の墨書あり
23 1 4	バッタ科	オンプバッタ	◎	「弘治二年(一五五六)七月廿九日いき本也」の墨書あり
23 1 3	スズメガ科	不明	◎	前ばねの先端部と思われる
23 1 2	ヒナコウモリ科	イエコウモリ?	◎	
23 0 0	スズメガ科	キイロスズメ	◎	
22 0 0	ヒキガエル科	ヒキガエル	◎	
21 1 1	ツル科	タンチョウ?	◎	
20 3 2	タイ科?	マダイ?	◎	
20 1 1	アユ科	アユ	◎	
18 1 1	マルスタレガイ科	ハマグリ	◎	【ハマグリ】「寛文六年(一六六六)丙午正月上旬」の墨書あり
17 1 1	ガンカモ科	マガン	◎	【鯛】の墨書あり
16 1 1	サギ科	コサギ	◎	【丹頂首】の墨書あり

37 1 1	ガンカモ科	トモエガモ♂	○	【あじ鴨ヲ鳥】の墨書あり
36 1 2	ガンカモ科	トモエガモ♂	○	25-0の続き
36 1 1	ガンカモ科	マガモ♂	◎	【雁裏羽】の墨書あり
35 1 1	ガンカモ科	マガモ♀	◎	【このり】「天廿一(一五五二)五月十九日」の墨書あり
34 2 2	ワシタカ目	不明	◎	「天廿一(一五五二)五月十九日」の墨書あり
34 1 1	ワシタカ目	不明	◎	【ハヤムシヤ】「うつす也」の墨書あり
33 3 3	ワシタカ目	不明	○	伝 土佐光信筆『花鳥草虫図』(*1)に同図あり
33 2 2	ハヤブサ科	ハヤブサ?	○	【鷹ノ子】「土岐殿筆」の墨書あり
33 1 1	不明(鳥類)	不明	◎	【マガモめん鳥】「極月廿八日に写」と墨書あり
30 0 0	ガンカモ科	オナガガモ♂	◎	19ページにある貼付の跡と、紙の形が一致する
26 1 1	ガンカモ科	トモエガモ♂	◎	9-1に同図あり
25 0 0	ガンカモ科	オナガガモ♂	◎	
24 5 5	アゲハチョウ科	ナミアゲハ	◎	
24 5 5	スズメバチ科	ホソアシナガバチ?	◎	
24 5 5	カワトンボ科	ハグロトンボ♂	◎	
24 5 5	バッタ科	トノサマバッタ?	◎	
24 5 5	コオロギ科	ツツレサセコオロギ♀	◎	
24 5 5	セミ科	ニイニイゼミ	◎	
24 5 5	アゲハチョウ科	ナミアゲハ	◎	

41 7	41 6	41 5	41 4	41 3	41 2	41 1	41 1	41 1	41 1	41 0	40 4	40 3	40 3	40 2	40 1	39 5	39 4	39 3	39 2	39 2	39 1	39 0	38 1	37 4	37 3	37 2	
アゲハチョウ科	ホオジロ科	コガネグモ科?	シロチョウ科	トンボ科	オニヤンマ科	不明(昆虫類)	カマキリ科	アゲハチョウ科	ヤンマ科	コオロギ科	ミツバチ科	カワセミ科	アトリ科	ツバメ科	ガンカモ科	ハト科	ハト科	ハト科	ハト科	ハト科	ハト科	ハト科	ハト科	シジュウカラ科	シジュウカラ科	ガンカモ科	
ナミアゲハ	ノジコ	不明	モンキチョウ	シオカラトンボ♀	オニヤンマ♂	不明	オオカマキリ	カラスアゲハ?	ギンヤンマ	エンマコオロギ♀	クマバチ	カワセミ♀	ベニヒワ?♂	ツバメ 幼鳥	ハシビロガモ♂	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	ドバト?	マガン	ヒガラ	ヤマガラ	トモエガモ♂
○	◎	○	◎	◎	◎						○	◎	○	◎									◎	◎	◎		

【山カラ】の墨書あり
【ヒカラ】の墨書あり

【はしふと】の墨書あり

【マシコ】の墨書あり

【カワセ】の墨書あり

【山ハチ】の墨書あり

24-1を基に描いたものか

24-4を基に描いたものか

【かまきり】の墨書あり・土佐光則『雑画帖』(*2)に類似図あり

【蝶】「天和三年(一六八三)亥五月下旬 生写」の墨書あり

【の地こ】の墨書あり

49 1	48 2	48 1	47 1	46 5	46 4	46 3	46 2	46 1	45 4	45 3	45 2	45 1	44 3	44 3	44 3	44 2	44 1	43 1	42 5	42 4	42 3	42 2	42 1	42 1	42 0
ガンカモ科	ガンカモ科	ガンカモ科	ガンカモ科	ハト科	ヒヨドリ科	キジ科	インコ科?	スズメ目	クイナ科	ハト科	フクロウ科	ハト科	ガンカモ科	シギ科	シジュウカラ科	ホトトギス科	ガンカモ科	カワセミ科	シギ科	アユ科	ガンカモ科	アトリ科	ガンカモ科	ガンカモ科	ガンカモ科
マガン	マガン	マガン	マガン	不明	ヒヨドリ	※キンケイ♂	※不明	不明	オオバン	不明	不明	キンバト♂♀?	コガモ♂	タカブシギ	コガラ	ホトトギス	マガモ♀	アカショウビン	チュウシヤクシギ	アユ	オシドリ♀	コイカル	オシドリ♀?	オシドリ♂	オシドリ♂
																		◎	◎						○

【豆鳥フ替】の墨書あり

【しき】「天■年十一月いき本のことくうつす也」と墨書あり

【翡翠】「宝曆三酉年(一七五三)八月十二日 生寫 光貞」の墨書あり

【ほととぎす】の墨書あり

【五十から】の墨書あり

【たかべ】の墨書あり

【むくとり】の墨書あり

『鳥類図巻』(*3)『四季花鳥絵巻』(*4)に同図あり

【鷹】の墨書あり

49 2	アゲハチョウ科	カラスアゲハ	◎	「光永十二才之ヲウツス也」の墨書あり
50 1	ガンカモ科	マガン		
50 2	ガンカモ科	トモエガモ♂		
50 2	ガンカモ科	コガモ♂		
50 2	ガンカモ科	マガモ♂		
50 2	ガンカモ科カモ類	不明♀		
51 1	スズメ目	不明		
51 2	ミソソザイ科?	ミソソザイ?		
51 3	ヒヨドリ科	※クロヒヨドリ		【しまひよとり】の墨書あり
51 3	インコ科	※サトウチョウ		
51 4	不明(鳥類)	※不明		
51 4	カラス科	※サンジャク		【さんさく】の墨書あり
52 1	ガンカモ科	マガン		
53 1	ツル科	タンチョウ		
55 1	ガンカモ科	トモエガモ♂		
56 1	ガンカモ科	マガン?		
57 0	クイナ科	クイナ	◎	伝 土佐光信筆『花鳥草虫図』(*1)に同図あり
57 1	タイ科	マダイ?	○	【鶯】の墨書あり
58 1	ハト科	※ジュズカケバト		
58 2	インコ科	※ホンセイインコ♂	○	【クイナ/水鶏】の墨書あり
58 3	カラス科	カケス		【カシ鳥】の墨書あり
58 4	コウライウグイス科	コウライウグイス♂		【唐ウグヒス】の墨書あり
58 5	ヒヨドリ科	※シマヒヨドリ (クロヒヨドリ亜種)		
58 6	ツグミ亜科	クロツグミ		【クロツグミ】の墨書あり
59 0	ガンカモ科	ヒシクイ	◎	【菱喰】の墨書あり
59 1	ガンカモ科	ヒシクイ	◎	
60 0	ガンカモ科カモ類	不明	◎	嘴の表と裏の図
60 1	不明(鳥類)	不明		

60 2	ガンカモ科	シマアジ?♀	◎	
60 3	不明(鳥類)	不明		
61 1	キジ科	※コウライキジ♂	◎	【カウライ雉子】の墨書あり 3-1の続き
62 1	キジ科	キジ♂	◎	
63 1	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	◎	「延宝六年(一六七八)正月六日 三右衛門写」の墨書あり
63 3	ガンカモ科	※シナガチョウ		
2	スイカズラ科	スイカズラ	◎	
1	バラ科	ヤマザクラ?	◎	
1	写生帖			
5	イセエビ科	イセエビ	◎	
6	ワタリガニ科	ガザミ	◎	【カニ】「文化十年(一八一三)十月写」の墨書あり
7	ワタリガニ科	ガザミ♂	◎	
8	アケビ科	ムベ	◎	【ムベ/アケビ】「文化十年(一八一三)十月写」の墨書あり
8	アケビ科	ムベ	◎	
8	貼紙			
8	アケビ科	ムベ	◎	
9	ツバキ科	チャ	◎	【茶】「九月廿五日会」の墨書あり
10	カバノキ科	ヤマハンノキ?	◎	
11	ロウバイ科	トウロウバイ	◎	
12	キンポウゲ科	フクジュソウ	◎	【福壽草】「文化乙亥(一八一五)正月十三日寫」と墨書あり
13	バラ科	チュウゴクナシ	◎	
13	バラ科	チュウゴクナシ	◎	
14	ハト科	アオバト	◎	【山鳩】の墨書あり
15	ハト科	アオバト	◎	

5	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	18	17	16	
ネズミ科	オナジマイマイ科	カイコガ科	アゲハチョウ科	ツバメガ科	ヤンマ科	セセリチョウ科	ヤンマ科	ガガンボ科	クワガタムシ科	クワガタムシ科	コイ科	コイ科	コガネムシ科	シロチョウ科	サナエトンボ科	ホトトギス科	カメ科	チドリ科
クマネズミ?	ナミマイマイ	カイコ 幼虫	アオスジアゲハ	ギンツバメ	ギンヤンマ	イチモンジセセリ	ギンヤンマ	ベッコウガガンボ	ミヤマクワガタ♀	ミヤマクワガタ♀	不明	ホンモロコ?	カナブン	モンシロチョウ♀	ウチワヤンマ	ホトトギス?	イシガメ	タゲリ
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

〔3〕動物写生図巻

【鴨ケリ】「寛政六寅年（一七九四）十二月中旬生寫」の墨書あり

【鯉】「明治廿四年（一八九一）六月下旬寫之」の墨書あり

「明治廿四年（一八九一）七月廿九日 光輝寫之」の墨書あり

- * 1 アメリカ バージニア州立美術館蔵
- * 2 『花鳥画の世界』第二卷 学習研究社、一九八二年
東京国立博物館蔵
- * 3 『江戸名作画帖全集V』 駈々堂出版、一九九三年
個人蔵
- * 4 『花鳥画の世界』第三卷 学習研究社、一九八二年
京都市立芸術大学芸術資料館蔵
- 『土佐派絵画資目録(五)』 目録番号24 京都市立芸術大学芸術資料館、一九九五年

(京都市立芸術大学大学院生)